

令和 7 年

第 2 回 教育委員会 定例会

議 事 録

佐 渡 市 教 育 委 員 会

令和7年 第2回 <u>定例</u> ・臨時委員会 議事録			
委 員 会 日 程			会 場
開会日時	令和7年2月19日 <u>午前・後</u> 9時30分		両津地区公民館 3階 第1学習室
閉会日時	令和7年2月19日 午前 <u>・後</u> 0時7分		
延会日時	令和 年 月 日 午前・後 時 分		
出 席 者		欠 席 委 員	会 議 録 署 名 委 員
教育長 香遠 正浩			岩崎 奈美
1 番委員 加藤 雄一郎			後藤 まき子
2 番委員 瀧川 紀子			
3 番委員 岩崎 奈美			
4 番委員 後藤 まき子			
議 案 説 明 の た め 出 席 し た 職 員			
教育次長補佐 兼社会教育課長 市橋 秀紀 学校教育課 課長 渡邊 一哉 管理主事 本間 智英 教育次長補佐 兼教育総務課長 柳澤 正二 社会教育課 中央図書館 図書係長 伊藤 優美 教育総務課 課長補佐 若林 昭宏 総務係主任 小林 唯美			
傍 聴 人	有・ <u>無</u>		
報告の 要旨	「議事の概要」のとおり		

会議で行った選挙の結果		
なし		
会議に付議した事件の題目		
議案第2号	佐渡市教育振興基本計画の策定について	
議案第3号	佐渡市学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第4号	佐渡市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	
議案第5号	佐渡市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第6号	佐渡市教育委員会職員の分限処分に係る専決処理について	
議案第7号	管理職教員の人事異動内申について	
報告事項	1 学校情報について 2 令和6年度佐渡市一般会計補正予算（第12号）の概要について 3 令和7年度佐渡市一般会計当初予算の概要について 4 さわた図書館家具等備品購入について 5 その他	
協議事項	令和7年度教育行政方針について	
次回会議開催日		
採決の結果及び可否の数を計算したときは、その数		
なし		
請願、陳情	有・ ☒ 無	有の場合、別紙のとおり
その他必要と認めた事項		
特になし		

【議事の概要】

・香遠教育長 ・柳澤教育総務課長	◎本定例教育委員会は、午前9時30分から開催した。 ・ただ今から令和7年第2回佐渡市教育委員会定例会を開催いたします。 ・はじめに、日程第1「議事録署名委員の指名について」ですが、本日の署名委員は、佐渡市教育委員会会議規則第18条の規定により、岩崎委員と後藤委員の2名を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。 ・日程第2、議案第2号「佐渡市教育振興基本計画の策定について」事務局の説明を求めます。柳澤教育総務課長。 【説明要旨】 ・佐渡市教育振興基本計画の策定についてです。教育基本法第17条第2項の規定に基づき、佐渡市教育振興基本計画を別紙のとおり策定するものがあります。この基本計画につきましては、1月17日金曜日から2月16日月曜日まで支所、サービスセンター、各図書館、図書室、ホームページ等で意見募集をしたところ、3名の方からご意見をいただきました。次のページから、その方々のご意見を要約したものを載せてあります。 ・1人目は安全・安心な学校づくりという基本目標のところ、トイレの完全洋式化の実現を望まれています。 ・2人目は文部科学省が推進する「いのちの安全教育」への取組について具体的に述べることを望まれています。 ・3人目は4つ程意見を述べられました。 ・4つの意見ですが、前の基本計画と今回の改定案との違い、社会教育課から文化・スポーツ関連業務が市長部局に移管する法的根拠、などがあります。 ・佐渡市としての回答は右に示した内容となります。 ・1つ目のトイレの洋式化ですが、小・中学校で洋式トイレを整備しているということで、今後も改修工事の機会をとらえながら洋式化拡充に努めてまいりたいという内容で回答したいと考えております。 ・2つ目の「いのちの安全教育」の取組についてですが、本教育については各学校にて子どもの実態や発達の段階に応じ、教育課程内外の様々な教育活動を通じて推進することとされており、更に佐渡市教育振興基本計画は佐渡市としての教育の大きな方針を示す計画であるため、「いのちの安全教育」に関する取組を明記することはなじまないという内容の回答をしたいと思います。 ・次に改定案の前の内容との違いについてですが、今回の計画は現状と国・県の動向を踏まえて、今後2カ年の計画として新たに策定しているということ、一つ一つの変更箇所の説明は困難であるということ、今回のご意見を基に今後は分かりやすく示せるようにするという内容で回答したいと思います。 ・次に2と3の回答が同じ内容となりますが、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第23条に基づき、文化・スポーツの振興に関する事務が
--------------------------------	---

	市長部局に移管されることと、公民館活動をはじめとする社会教育事業については引き続き教育委員会において推進することを伝えます。 ・ 4つ目の意見に対する回答ですが、部活動の地域移行に関しては、引き続き教育委員会が主体となり、スポーツ・文化担当部署と密に連携を図りながら、子どもたちが多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を推進・保障してまいりたいという回答をしたいと思います。 ・ もう1人、意見をされた方がおりますが、原発に関連して本土から佐渡まで海底トンネルを作って欲しいといった主旨の内容であったため、今回の計画の主旨とは直接関係がないことから、いただいたご意見は担当課に引き継いだという回答をしたいと思います。 ・ あと、今回の意見ではありませんが、佐渡市教育振興基本計画の文言の一部を削除した箇所があります。 ・ 教育振興基本計画の7ページをご覧ください。 ・ 施策1，学ぶ意欲を高め確かな学力を育成する教育の（1）、学力等に関する各種調査の中で括弧内に、にいがた学びチャレンジという文言がありました。これに関して、県から令和7年度からにいがた学びチャレンジの実施方法が変更になるということで、各学校の実施部の生徒数の入力が無くなり、市として実施状況の把握ができなくなったことから、削除いたしました。変更箇所は先ほど申し上げたところ以外については、先般お示ししている計画と異なるところはありません。意見に対して文言等の修正はありません。説明は以上となります。
・ 香遠教育長	・ パブリックコメントに対する回答の内容を説明しましたが、質疑等がありますか。いかがでしょうか。加藤委員。
・ 加藤委員	・ はい。2ページ、3ページとあって、意見番号3番の教育総務課、社会教育課へのご意見の2番と3番書いた<u>人</u>が、はぎとられるという言葉が何回も出てきて、やはりこう、はぎとられるという感覚なんだと。3ページ2行目にもありますし、6行目にもありますし、その下4行目もあるし、また3番のところにも出てくるので、そういう感覚でとられたんだなと感じつつ実際、動いていく中で社会教育課と市長部局が上手くやっていけばいいのかなと。それは示すことで、こうやってますよと示していくことが大事なのではないかと思いました。
・ 香遠教育長	・ はい。ありがとうございます。もう一つ、この方は社会教育課の全ての業務が市長部局に移管するのではないかという誤解もあるように思われます。部活動の地域移行も、スポーツに関連した部活動もあるため、この地域移行も全て市長部局に移るのではないかと捉えられてるのかもしれませんが。この方だけでなく、多くの市民の方が詳細については把握されていないと思うので、何が残り、何が残り、どのように連携していくのかを、加藤委員が言われたようにお示ししていきたいと思いますが、いかがでしょうか。
・ 委員全員	・ 意見なし。

・香遠教育長 ・委員全員 ・香遠教育長	・ はい。それでは、このことについて採決いたします。本案は原案どおり決することにご異議ありませんか。 ・ はい。異議なし。 ・ 異議なしと認めます。よって、議案第2号「佐渡市教育振興基本計画の策定について」は、原案どおり可決されました。 ・ 次に、日程第3「議案第3号」から「議案第7号」と日程第8「報告事項1」から「報告事項4」までは、「人事及び個人情報に関する内容が含まれていること、議会等への上程前であることなど、非公開情報が含まれていること」から、佐渡市教育委員会会議規則第7条の規定により秘密会としたいので、これに賛成の方は挙手をお願いいたします。 ・ 全員挙手。 ・ 全員挙手でありますので、「議案第3号」から「議案第7号」まで、及び「報告事項1」から「報告事項4」までを、秘密会とすることといたします。
・委員全員 ・香遠教育長	【秘密会】 ・ 議案第3号 佐渡市学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について ・ 議案第4号 佐渡市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について ・ 議案第5号 佐渡市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 【以上の議案については、質疑を経て原案どおり可決された。】 ・ 議案第6号 佐渡市教育委員会職員の分限処分に係る専決処理について 【以上の議案については、質疑を経て原案どおり承認された。】 ・ 議案第7号 管理職教員の人事異動内申について 【以上の議案については、質疑を経て原案どおり可決された。】 ・ 報告事項1 学校情報について ・ 報告事項2 令和6年度佐渡市一般会計補正予算（第12号）の概要について ・ 報告事項3 令和7年度佐渡市一般会計当初予算の概要について ・ 報告事項4 さわた図書館家具等備品購入について 【以上の報告については、質疑を経て終了した。】
・香遠教育長 ・柳澤教育総務課長	・ 報告事項5「その他」ですが、事務局から何かありますか。柳澤教育総務課長。 ・ それでは、教育委員会職場環境改善アンケートの結果がまとまりましたので、簡単に結果の報告をさせていただきたいと思います。カラー刷りの資料をご覧ください。2ページ目に調査の目的があります。目的は職員が働きやすく、安心して業務に取り組める職場環境づくりを目指し、今後の職場環境向上やハラスメント防止に向けた実現可能な前向きな検討を行うための参考材料とするものであります。調査対象者につきましては、教育

委員会事務局に所属する全ての正規職員及び会計年度職員ですが、学校に属する庁務員や介助員等の職員は含まれておりません。調査の期間ですが、2024年12月3日から2024年12月20日までの間、アンケートを行いました。回答総数としては、182人中155人からの回答があり、回答率は85.2%です。

- ・ 3ページ目をご覧ください。今の職場環境に満足しているかという問いに関して、満足している割合が54%、満足していない割合が18%という結果となっております。今の職場環境で不満に思うこととして、上司、部下、同僚との人間関係やコミュニケーションが良くないというものが最多で、次いで休暇や振替がとりにくいという意見がきます。
- ・ 4ページをご覧ください。より働きやすい職場環境にするため必要だと思われることを3つ選んで回答してもらいました。係内や課内で気軽に相談したりできる雰囲気づくりが必要との意見が最も多く、その他、希望や専門性・適正を踏まえた人事、業務分担の見直し、他の係や他の課と気軽に話したり、相談したりできる雰囲気づくりとなっております。
- ・ 5ページには自分自身ができることや心がけることという問いへの意見の結果が載せてあります。相手への配慮や思いやり、積極的な声掛けを大切にしていきたいという趣旨の意見が多く見られました。
- ・ 6ページには、職場内でのハラスメントに関する結果を載せてあります。職場内でハラスメントを受けたと感じたまたは感じていると回答した割合は21%で、7割を占めています。ハラスメントの種類としては、パワーハラスメントが最多でありました。自由記述の欄では、人が見ていないところでの陰湿なやりとりや陰で悪口を言う人がいるという回答が見られました。
- ・ 8ページにはハラスメントを生まない職場づくりに関する結果が載せてあります。ハラスメントを生まないために「相手に対する思いやりや配慮を持った言動」が必要という意見が最も多く、次いで「周囲が注意や手助けし合える雰囲気づくり」や「自他を尊重して言うべきことは言える雰囲気」が挙げられています。
- ・ 9ページには、働きやすい職場環境やハラスメントの予防・解決に向けてという項目になっており、予防・解決に向けた取組として、一人一人の意識や行動に関する内容が最も多く、上司としての心構えや意識に関する内容、働き方や業務の改善、組織としての取組や体制に関する内容が挙げられました。細かい意見につきましては後でお読み取りいただきたいと思います。
- ・ このアンケート結果を受け、今後の取組を示した1枚もののカラー刷りの資料をご覧ください。この結果は教育長からのメッセージと共に今月末までに教育委員会の職員に開示したいと思います。職員一人一人がこの結果を把握し、今後の意識や行動に役立てて欲しいと思います。またアンケート調査につきましては、今後も定期的に継続して実施し、状況把握に努

	めていきたいと考えております。 ・ 来年度に向けて実施するものとして、業務の効率化や縮減、業務分担の見直し、コミュニケーションや風通しの良い職場とするための具体案を職員で検討し実践していくようにしたいと思っております。また、管理職等も含めた職員には、ハラスメント研修の受講を必須とすることも考えております。また、出先機関への管理職等の定期的な訪問を実施することで、出先機関での状況の把握にも努めたいと考えております。年休や振替休日の取得状況についても組織として把握し、積極的な取得推進に努めていきたいと思えます。紙データに比べて、職員一人一人何日休みを取っているのか把握しづらいところがありますが、各職員の年休及び振替休日の取得状況の確認を怠らないよう管理職に向けた周知を徹底したいと思えます。簡単ではありますが、アンケートの結果及び今後の取組についての報告は以上となります。
・ 香遠教育長	・ ただ今の説明に対して、質疑等ありますか。質問に限らず、感想や意見でも構いません。加藤委員。
・ 加藤委員	ありがとうございました。グラフの見方ですが、3ページや4ページとかに横棒グラフがありますが、色が変わってることに何か意味があるのですか。何てことないのですが。
・ 若林教育総務課長補佐	・ 特にありません。
・ 加藤委員	・ 円グラフと何か色で関係があるのかと思って。分かりました。
・ 香遠教育長	・ 他に感想も含めて何かありますか。岩崎委員。
・ 岩崎委員	・ アンケート結果をありがとうございました。このハラスメントとか、今、とても難しい問題だと思えますが、昔でしたら、何か、上司と部下でいろいろあっても外へ飲みに行って話し合って解決とか、そういうこともあったと思えますが、今なかなかコロナ禍以降そういう機会も減ってきて、コミュニケーションの取り方がすごく難しいとは私も感じていましたが、あとは例えば、上司に意見がしづらいとか、部下の方も多分、若い方大勢いらっしゃるとは思えますが、あえて意見する場があったらすごくいいなと思えます。何でも同等な立場で意見できる。良くするために意見するっていう場があるといいかなと私は思いました。
・ 香遠教育長	・ ありがとうございます。昔は飲み会だけでなく、職員参加のレクリエーションとかもありましたね。
・ 岩崎委員	・ そうですね。
・ 香遠教育長	・ ですが、最近は何の職場でもなかなかそういうことができないですね。他に何かありますか。瀧川委員。
・ 瀧川委員	・ はい。職場の環境に満足しているかが、結局のところ、この改善ということが一番結果的に働きやすい職場になるのかなと思った時に、やはり休暇が取りにくいというコメントが多く、個人的に休日を希望する時に、周りも状況が分からない状態で、取る人は取るし、遠慮してる人は取れない

・ 香遠教育長 ・ 後藤委員	形です。よく分かりませんが、息子の職場は、保育園だからシステム的に休みを取る時に他の方の動きを見て、ここでは取れそうだし、ここはってなって、やっぱり、前の月の15日までと決まっているのです。全員の有休の残りが、名前の出勤簿のところに出ていて、それで休むところが、その月始まる時にでています。夏休みとか長期休暇の時も、早めにそれがあるので逆に取りやすいし、使っていない人と使っている人と確実に分かりやすいです。教育委員会っていろいろな行事があったり、いろいろな団体があったりするけど、個々で休みを言うというのはアナログチックだし、古いなと思って、何かそういった見えるデータ化じゃないけど、拓けるのかなあと、ここの10個以上の中の4つのことを改善点っていうのは、改善は積極的な取りやすいですよって言ったって、見えなきゃ取りにくいというのもあって思いつきました。すみません。以上です。
・ 後藤委員。 ・ はい。このアンケートの結果報告ありがとうございました。本当に感想なのですが、このハラスメントに関しては、私も保育園で園長という立場で働いてきた中で、ハラスメントが社会的に取り上げられた辺りから、なかなか言葉を発することが難しいと思うことが多々ありまして、この子を育てたい、この職員を育てたいと思って、今までであれば、こう掛けられた言葉も、これはハラスメントになるかどうかということを、自分自身の中で考える時がありまして、なかなか言葉を掛けてあげられないようなことがありました。なので本当に部下の方達も大変だと思いますが、上司として上に立たれる方のご苦勞は、もう本当に大変なのではないかと思います。本当に感想ですみません。あと、職場内で年休取る時に、やはり代替となって仕事をしてくれる方がいないと、なかなか取れないと思うのです。保育園現場ばかりで申し訳ないですが、やはり保育も命預かるというところで、休みを取る時に、必ず代替の職員に入ってもらわないと、なかなか休みをあげたくてもあげられない。でも中で何とかやりくりしながら、できるだけ休みを取ってもらえるようにはしていたのですが、やはり代替として仕事をしてもらおうという人員確保というのは必要なんだという。でもこの学校現場でも職員が少ないというところで、なかなか難しい問題だなということを感じながら今お話を伺っていました。本当に感想だけで申し訳ないですが。大変だと思います。	・ はい。このアンケートの結果報告ありがとうございました。本当に感想なのですが、このハラスメントに関しては、私も保育園で園長という立場で働いてきた中で、ハラスメントが社会的に取り上げられた辺りから、なかなか言葉を発することが難しいと思うことが多々ありまして、この子を育てたい、この職員を育てたいと思って、今までであれば、こう掛けられた言葉も、これはハラスメントになるかどうかということを、自分自身の中で考える時がありまして、なかなか言葉を掛けてあげられないようなことがありました。なので本当に部下の方達も大変だと思いますが、上司として上に立たれる方のご苦勞は、もう本当に大変なのではないかと思います。本当に感想ですみません。あと、職場内で年休取る時に、やはり代替となって仕事をしてくれる方がいないと、なかなか取れないと思うのです。保育園現場ばかりで申し訳ないですが、やはり保育も命預かるというところで、休みを取る時に、必ず代替の職員に入ってもらわないと、なかなか休みをあげたくてもあげられない。でも中で何とかやりくりしながら、できるだけ休みを取ってもらえるようにはしていたのですが、やはり代替として仕事をしてもらおうという人員確保というのは必要なんだという。でもこの学校現場でも職員が少ないというところで、なかなか難しい問題だなということを感じながら今お話を伺っていました。本当に感想だけで申し訳ないですが。大変だと思います。
・ 香遠教育長 ・ 加藤委員 ・ 香遠教育長 ・ 加藤委員	・ はい。ありがとうございます。 ・ はい。感想ですが。 ・ どうぞ。お願いします。 ・ このアンケートをすることによって、ちょっと見える化っていうか個々が考えていることが、少し見えてきたかなと思いますし、ただその全体の傾向として、満足してるか、していないかについても割合として出てきているので、私もまあ教育委員会に何年かいたので、すごく大変で忙しくて、ものすごくやるべきことがいっぱいあって、なかなか大変な部署というか

・香遠教育長 ・柳澤教育総務課長	場所だなと感じていました。それでも、どちらでもない満足している人が8割いるので、ちょっと安心したかなというところも正直あります。本当に皆さんのおかげです。その傾向としてはこれで見えますが、やはり個々の例えば全く満足していない。これはどういうアンケートを取っても、必ず何%はいるといいますが、あまり満足していない人達のフォローだったり、どちらでもない方の中に心配があつてり、そこら辺の個々のところに目を向けていただければ。全員には、なかなか難しいと思いますが、場面場面で、ぜひ活かしていただければと思います。 ・ 個々に目を向けるということについては、その一つとして相談メールを開設したことが挙げられると思います。では、ご意見がないようでしたら、ここまでとさせていただきます。ありがとうございました。 ・ では次、日程第9、協議事項です。「令和7年度教育行政方針について」事務局の説明を求めます。柳澤教育総務課長。 ・ それでは、本日お配りした教育行政方針（案）をご覧ください。委員の皆様からのご意見を踏まえて修正した箇所が下線を引いてお示ししてあります。 ・ 3ページをご覧ください。進路相談の相談という言葉が少し固いのではないかというご意見がありましたので、進路等の悩みを共有できるという表現に変えてあります。 ・ 4ページの1行目から2行目にかけてですが、円滑な接続を進めますとだけ書かれてあったものを、円滑な接続を進めるなど、適切かつ必要な就学・指導の支援体制の充実を図りますと文言を追加しました。その下の下線部分につきましては、令和6年度全国体力・運動能力の結果に基づき、最新のものに変えました。 ・ 5ページ目の上段の下線ですが、ジオパークとかジュニア学芸員、ジオクラブの活動等の部分での記述が削除されているというところで、残すべきではないかというところで、今回新たに下線等で付け加えたものです。 ・ 6ページ、お願いします。学校再編が進む中で、ストレスを抱え情緒不安定を引き起こすことを未然に防ぐような心のケアの内容を加えたらどうかということで、自己肯定感の部分を追記しました。次に、校内<u>教育支援センター</u>等の表記、記述につきましては、ここの空き教室を利用した居場所づくり等の文言を修正しました。 ・ 7ページですが、防災士の文言を加えたらどうかというご意見から、防災士などの地域の専門家を活用したというところで文言等を追記してあります。小・中学校の再編統合計画は、表記する場所に違和感があるというご意見から、最後に持つてくることにしました。 ・ 8ページから9ページにかけての高齢者は自宅からという部分は、文言の修正です。 ・ 9ページ下段の方にあります、子育て世代の交流や情報、切れ目のない相談支援を行うという部分で、さわた図書館の機能移転に繋がらないとい
--------------------------------	--

・香遠教育長 ・加藤委員	うようなご意見から、このまま親子で読書に楽しめる環境や子どもたちの学習環境の充実を図りますという部分で文言を修正してあります。 ・ 10 ページですが、2ヶ所にあった地域未来塾という表記を分かりやすく、伝わりやすい表記にしたかどうかというご意見から、最初にあった地域未来塾を削除しました。 ・ 時間の関係上、簡単な説明となりましたが、事前に見え消し版と溶け込み版を送ってご確認いただいているかと思いますが、またご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。 ・ ただ今の説明に対して、ご質問、ご意見等ありますか。加藤委員。 ・ はい。事前に送っていただいたので、また見え消しで分かるようになっていたので、ありがとうございます。本当に分かりやすくなったと思いますし、私が書いたところも良くなったので非常に良いものができたと私自身は思います。それでパッと見た時、その文言でちょっと、文言というか、単語か。ジオパーク協議会という言葉があるのと佐渡ジオパーク推進協議会という単語がありますが、同じものであれば統一した方がいいかと思います。具体的には5ページの3行目、博物館やジオパーク協議会とここにジオパーク協議会があつて。あと7ページ、8行目。真ん中よりちょっと上です。防災教育、佐渡ジオパーク推進協議会とあつたので、同じものであればどちらかに。細かいですけど、はい。全体的には私はこれで良いのではないかと思います。
・香遠教育長 ・瀧川委員	・ ありがとうございます。他にありますか。瀧川委員。 ・ はい。私もこの市長部局に移行するところ、だけど教育の場として関りを残すというところは、博物館にジオパークのことを入れてくれているので、分かりやすいと思います。教育からこれは離れないのだと理解していただける内容に変わっていると思います。他のものに関しても、すごく分かりやすくなってるし、あと、統廃合の件、そのことについて丁寧に向き合い、ゆっくり時間をかけて慎重に進めていくということをちゃんとここで文章入れていただいているので良いのではないかと読んでいました。以上です。
・香遠教育長	・ ありがとうございます。ここまででよろしいでしょうか。では、ジオパーク推進協議会の修正はいたしますが、修正した令和7年度教育行政方針については、今月28日に召集予定の市議会本会議で朗読をさせていただきます。 ・ 日程第10「次回会議の開催日」について、説明を求めます。 【次回の会議は、3月17日（月）に定例会を開催したい旨を説明した。】
・香遠教育長	・ 以上で令和7年第2回佐渡市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございます。 午後0時7分終了